

館報

ほしかわ

令和7年2月20日

発行 星川公民館
 発行責任者 花岡佳昭
 編集 館報編集委員会
 印刷 サブワークス



星川連絡協議会々長
 星川三組々長 飯沼 守

一年を振り返って

昨年は例年になく、早い雪化粧に見舞われ、一年の終わりを感ぜられる昨今、各組員の皆様には、ご健勝と拝察致します。一年を振り返り、副会長宮崎さん、会計永井さん、又各組役員の皆様には、大変なご協力を頂き、感謝致しております。

をもって頂ければ幸いと存じます。12月31日からの越年祭には多数の皆様のご参拝ありがとうございました。最後に星川在住の組員の皆様のご協力に感謝し、ご健勝にてお過ごしされる様、お祈り申し上げます。



星川二組々長 永井 建一
 多謝・感謝・報酬

事業につきましては主に、1月どんど焼き・4月連協総会・5月星川水神春季例大祭・子供神輿・10月星川水神秋季例大祭・12月星川水神越年祭等、諸行事を行って参りました。星川連絡協議会の主な事業は、星川水神さん関係の事業が、ほとんどだと思われました。

昨年1月能登半島地震災害を鑑みて、星川在住の先人達は、災害の無い星川を思い、昭和46年(53年前)に星川水神社が建立されました。星川地区に災害が無かった事に先人達に感謝申し上げたいと思っております。

星川にお住まいの皆様方も、星川水神様に、もう少し関心中、当組も同様にあらゆる役員となり手が不足し、元より浅学非才な自分が令和6年度に二回目となる組長を任命されたから早一年の十二分の十が過ぎ、残り僅か余すことになりました。期間中には、先輩・同僚を始め地域の皆様のご理解とご協力により各種事業が実施されたことに感謝申し上げると共に残された任期を全うしたいと思えます。



星川一組々長 宮崎 均

春の通常総会において付議した案件の一つに「組費徴収額の増額を視野に入れての検討案件」がありました。五役にて検討会を開催し組費収支の現状を分析している最中、早々にアクシデントが発生しました。井戸水を汲み上げる水中ポンプが経年劣化により故障したのです。早速の高額支出で会計さんの顔を直視できなかつた事を思い出します。このアクシデントを皮切りに始まった一年を振り返って

我家には「報恩」と云う一枚の色紙があります。先代が菩提寺の前住職が揮毫したものを頂き飾られています。意味は広辞苑によると、思い報いる・恩返しであります。自分も此の地で命を受けてから七十五年に亘り住民の皆様に受けた恩義・行為に対し相応のことを返さなければならぬと思う今度の組長を引き受けた次第です。

みますと、様々な事象が目白押しでした。その度に真摯に取り組んでいただいた役員の皆様、そして何よりご指導・ご協力をいただきました組員の皆様にはこの場をお借りして深く御礼申し上げます。

少子化高齢化は加速、人口減少も進んでいる中、浴場関係設備等は経年劣化に伴う修繕を余儀なくされており、組の役員体制づくりや収支均衡の維持は極めて困難な状況となつていることを実感しております。兼ねてより受け継がれてきた組事業を末永く存続させるために、組員が一丸となつて知恵を絞り問題解決する時期が来ていると考えます。結びとして、皆様が健康であり続け組事業も益々発展し続けることを祈願して、整いませんがご挨拶とさせていただきます。

任期中は俗に言うお天馬と云われる夜間瀬川の草刈りや年二回の湯祭り等が組員による作業を協力により無事に実施され、また連協に於いては春・秋の水神例大祭等の事業が行われ関係者に感謝いたします。組の役員及び区・共益会と各班長等にはご家族を含めご協力を頂き感謝申し上げます。と共に皆様のご健勝とご多幸を祈念いたします。

明るく住みよい街づくり

湯田中区会議員 春原 幹男

星川の皆様には区の事業につきましてご理解とご協力を頂き心より御礼申し上げます。令和6年元日早々に能登半島大地震、更に6月に大雨が災害の追い打ちを掛けました。災害を受けられました住民の皆様には心よりお見舞い申し上げます。そのような中、幸いにも私も町はこれといった大きな災害にも遭わず過ぎすことが出来ました。

さて区会議員3年目を振り返りますと年度事業として、区内の道路・水路・傾斜地等の見回り確認(県単・町単)、区の水利の見回り、座王神社上の一茶堂手前から小径沿いに金倉林道榎木沢までの電気柵の設置・撤去作業を実施してきました。お陰で昨年もある害獣被害から守られました。また里山整備では一茶の小径中心に広葉樹の管理と周辺の草刈り整備を行いました。整備中に観光客の方々が訪れ「気持ちの良いコース」との感想をいただきました。嬉しかったです。夏には今年初めてのイベントで「湯田中楓通り夏祭り」を企画実施しました。楓通りを歩行者天国にしてキ

ツチンカーの配置、湯宮神社ではカラオケ大会、よろづや旅館から梅翁寺までの路には竹灯籠でライトアップし温泉地らしい演出して町民、インバウンドの観光客で賑った祭りでした。今年の夏祭りは楓通りにプラスし星川通りにも竹灯籠でのライトアップを模索したいなど個人的に思う次第です(提案)。11月には防災避難訓練、新たに共益会館を避難所として防災用具を設置し防災組織のもと各組長さんを被救助者として参加して頂きました。また、地域組毎に高齢者・独居の方・障害のある方の避難、支え合いマップを作成し有事に生かしていきたいです。これからはも行政のもと、明るい湯田中区の街づくりを推進して参りたいと思います。

共益会事業を通して

共益会常務理事 岡元 克和

湯田中区に住み35年余り組の役員を経て、共益会評議員に選出され3年程になります。現在は常務理事と焼額山委員長を兼任し共益会事業に携わり、理事としては出納帳等証

二年を振り返って

育成会会長 秋山 昌昭

星川には二十五名ほどの小中学生がおり、育成会の主な行事、活動は小学生が中心となりますが今年度も水神祭子ども神輿や夏休み親子レク、ラジオ体操、奉仕活動、地区児童会等、様々な行事、活動を実施することができました。

育成会会長も二年度目となり子ども達の活動を多く見る事ができましたが、時代の変化もあり以前よりも地域の皆様と交流を深められる行事が非常に少なくなっていました。行事だけでなく星川地区には子供達が安心して走り回って遊んだり自転車に乗れる場所がないことも交流を深めきれない要因の一つと言えます、大人達が協力して子ども

憑で入出金の確認、まちづくり委員会など湯田中区の事業、他の地区との連携行事等へ出席をしております。また山林委員長と協力して開山祭、神社祭礼、竹の子祭り、境界確認など大変な事もありますが楽しみなが事業に従事しています。その中で、境界確認時に沢で滑り岩に脛をぶつけ痛い思いをした事や、大切な



達の成長を見守ることの難しさを感じました。来年度からは一人の親として地域の住民として子ども達に何ができるか考えていきたいと思っています。今後の課題はありますが二年の任期を無事に終えることができ、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様、役員の皆様にはお力添えをいただき本当に感謝します。ありがとうございました。

事業であり個人的にも興味があつた、雨の湯殿山参拝が強く印象に残っています。この後、任期が満了し共益会を離れても受益者として共益会事業へ協力をしていきたいと思っています。私は共益会事業を通じて、会議や作業で共に汗を流し、様々な事を共有した仲間を得たことが「大きな財産」となっております。

星川保健補導員班長

加藤 江美子

先ず保健補導員活動をした中で得た情報からお伝えしたい事項を書かせていただきます。活動の中で特定健康診断希望者の取り纏めを行いました。令和3年の実績で山ノ内町の受診率は51.2%、県内順位45位(77市町村の中で)とのデータが残っていて特筆すべき点として男性の脳出血死亡比が県内一位であること(女性44位)脳梗塞も男性10位、女性8位と高い結果となっています。事前予防の観点からも皆様方には積極的な受診をお願いしたいと思っています。

他活動では星川地区いこいの会として11月に脳トレとゲーム大会を実施しました。いこいの会へ男性が参加頂けない状況も踏まえて令和7年1月に落語鑑賞会を開催しました。大勢の方にお集まりいただきました。

至らない点も多々あったと思いますが皆様のご協力で運営できた事、紙面を借りて御礼申し上げます。



星川ビクトリーズの紹介

星川ビクトリーズは9人制バレーボールのチーム。通称ママさんバレーと呼ばれていますが、メンバーは山ノ内町に在住か在勤の社会人であれば、ママさんでなくても参加可能です。星川地域だけでは人数が足りないのです、星川に所縁のあるメンバーが集まっています。

今年度は公民館大会と町長杯で優勝、連盟杯で準優勝となかなかの好成績でした。練習は平日の夜なので、家族の協力には感謝の日々です。子供連れでも大丈夫。体育館のステージでお友達と仲良く遊んでいられますよ。



令和6年 東部公民館

マレットゴルフ大会



日頃の運動不足解消、仲間とのチームワーク、汗をかけた後の美味しい一杯(笑...)を楽しむに、これを読んでいるあなたも是非参加してみたい? (残念ながら今のところは男性の登録は不可です)

星川ビクトリーズ主将 知久 めぐみ



10月20日、夜間瀬川緑地公園において、第28回東部公民館マレットゴルフ大会が、マレットゴルフ愛好者36名が参加して開催されました。

前日までの暖かさは、打って変わって肌寒い日でしたが、早朝から最高齢者93歳の選手も元氣一杯で競技を楽しんでいました。

星川分館チームは、5名の選手が参加され、団体戦では、準優勝となりました。

星川分館チームの選手を紹介します。

広瀬恵助さん、篠原茂雄さん、春原幹男さん、山本富治さん、そして山本幸子さんです。選手の皆さんお疲れ様でした。



2組 小宮山すま子さん



1組 高相 千秋さん

米寿を迎えられた5名の方々です。これからもずっと長生きをして下さいね。おめでとうございます。

9月16日の敬老の日に東部公民館では地区内で、今年度米寿を迎えられた49名の皆様にお祝い状並びに記念のお菓子を各分館長によりお配りし、お祝いを申し上げます。

なお、49名の代表として、一組の高相千秋さんには、春原東部公民館長から直接にお祝いを申し上げ、知久情報委員のインタビューも行い、東部公民館報「ひらお」に記事を掲載いたしました。



3組 番場 マサさん



3組 池田 善子さん



2組 滝沢 朝子さん

民生児童委員として
活動しています

星川二組 佐藤 匡則

私は現在、民生児童委員として活動しています。民生児童委員の仕事は、地域の皆さまが安心して暮らせる環境づくりを支援することです。具体的には、高齢者の見守りや福祉サービスの紹介、子育て家庭のサポート、障がいのある方の支援など、多岐にわたる役割を担っています。時には、悩みごとをお聞きしたり、行政や専門機関とつなぐお手伝いをしたりと、住民の皆さまに最も身近な相談窓口として活動しています。

地域の課題は多様化していますが、誰もが暮らしやすい地域づくりを目指し、一つひとつ丁寧に取り組んでいます。この仕事を通じて、人と人をつながり、助け合う地域の温かさを実感しています。

民生児童委員は、皆さまのそばで活動しています。お困りごとや気になることがあれば、ぜひ気軽に声がけください。これから地域の皆さまとともに歩んでいきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

戸惑いの公民館活動を振り返って

令和5年度星川一組下期通常総会において、次年度の役員選挙、星川分館長に選出されました。公民館活動とは？戸惑い！不安！しかし、早いもので、一年が過ぎようとしています。前任の分館長さんから三月に引き継ぎをしていただきましたが、事業計画書等の作成については、パソコンが必要であることが分かりましたが、所有している物は、

「公民館活動」てなに？

公民館活動とは、市町村が設置する公民館に於いて、住民の教養の向上や健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進を目的として行われるさまざまな事業であります。

一、定期講座や討論会、学習会
二、体育レクリエーションに関する集会

三、各種団体との連携

四、ボランティア活動の支援

五、趣味や教養、体力づくり、スポーツ大会、文化祭

六、住民同士が「つどろ」「まなぶ」「むすぶ」を促す様々な事業を行うこと等です。

バッテリーが古く作動できなくなっておりまして。今年度の私の公民館事業の第一は、パソコン購入から始まりまして。

最近5年間は、新型コロナ感染症対策等により、活動が縮小されておりましたので活動計画作成には大変苦労いたしました。

しかし、関係団体等の役員さんのご指導及びご協力のもとに、東部公民館主催の、女子バレーボール大会、長寿を祝う会並びにマレットゴルフ大会を無事に行うことができました。

また、今年度は、湯田中区内の三分館で実施してきましたマレットゴルフ大会を、各分館の愛好会から選手不足等の理由に取りやめてほしいとの要望により、しばらくの間、の開催をとりやめることを分館長の協議において決定し区内の皆様にお知らせいたしました。

来年度も、引き続きの活動いたしますので、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。

星川分館長 花岡 佳昭



防犯意識の向上について

山ノ内町交番所長 山崎 賢二

昨年は、空き家に対する空き巣が多く発生したり、特殊詐欺被害が山ノ内町でも発生し被害総額は二千万円を超えました。

空き巣については、鍵をかける、家の中に大金を置かないことを徹底し、特殊詐欺に関しては、お金に関する電話は詐欺との認識を持ち、すぐに家族や警察に相談することが被害に遭わない第一歩です。

編集後記

昨年も色々大変でした。コロナが弱まったとはいえ、続き、インフルエンザにマイコプラズマ肺炎等の感染症と、それに加えて物価高騰による生活難と、苦しい一年になった様に思います。今年はまだ少し生活しやすい年になるよう願っております。

様々な行事、会議等になかなか参加できませんでしたが宜しく願います。最後に、寄稿いただきました皆様に感謝申し上げます。

令和6年度

星川公民館役員

分館長	花岡 佳昭
主 事	荒井 一志
専門委員	
体育委員	篠原 茂雄
体育委員	根岸 俊博
情報委員	武田 圭太
情報委員	知久 正文
審査文化委員	※上野 誠
審査文化委員	※湯本 尊広

※は任期満了委員です。

二年間で苦勞様でした。